

事務事業チェックシート

事務事業No 479 事業名 都市公園等管理事業

分野別目標	4	自然環境と都市基盤が調和した快適なまち
政策	6	都市景観の形成
施策	1	都市緑化・都市美化の推進
基本方針	2	都市公園等の充実

事業種別		主な事務事業	○
事業期間	～		
事業実施の根拠法令	都市公園法第2条の3		
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	公園緑地課	西上 和久 (435-1076)	
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		土木費	
	項		公園費	
	目		公園管理費	
	大事業		公園管理事業	
事項		都市公園等管理事業		

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
		○		
44の約束	バリアフリー化			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	市民の憩いの場である都市公園、児童遊園等の改善、維持管理のための事業	都市公園、児童遊園等の除草、樹木の剪定、施設・遊具等の修繕、公園内便所の汲取り、清掃等。				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		各公園の除草、清掃、修繕等	各公園の除草、清掃、修繕等	各公園の除草、清掃、修繕等	各公園の除草、清掃、修繕等	各公園の除草、清掃、修繕等

2 事業コスト

		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算	
事業費等 千円	事業費	136,986	141,394	176,828	119,841	177,104		176,828		176,828		
	伸び率 (%)	-	-	29.1%		0.2%		-0.2%		0.0%		
	人件費	常勤職員	18,696	20,038	19,661	23,772	28,326		19,661		19,661	
		非常勤職員	1,507	1,004	1,005	11,442	12,165		1,005		1,005	
		小計	23,699	21,042	20,666	35,214	40,491		20,666		20,666	
	国庫支出金	11,000	16,071	0	0	0		0		0		
	県支出金	0		501	497	0		501		501		
	市債	0		11,900	1,400	0		11,900		11,900		
	その他	0	14,603	7,746	2,189	5,069		7,746		7,746		
	一般財源(税等)	125,986	110,720	156,681	115,755	172,035		156,681		156,681		
所要人数	常勤職員	2.52	2.64	2.63	3.20	3.73		2.63		2.63		
	非常勤職員	0.71	0.48	0.48	6.04	6.04		0.48		0.48		
主な予算内訳		非常勤報酬10,512千円、光熱水費21,492千円、所々修繕料32,365千円、手数料5,961千円、委託料全般41,375千円										

3 目標及び実績

指標	指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	年度目標値	実績値	全体目標値	全体目標達成度					
活動指標	修繕件数								
	単位	件			201	177			
	年度別達成度								
	実績値								
成果指標	市民1人あたりの公園面積				9.5	9.5	9.5	9.5	9.5
	単位	m ² /人	9.5	94.8%	9.01	9.09			
	年度別達成度				94.8%	95.7%			
	有料施設貸出件数				1,670	1,500	1,500	1,685	1,700
	実績値				2,200	1,824			
	単位	件/年	1,700	129.4%					
年度別達成度				131.7%	121.6%				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	管理する公園の増加に伴い、事業内容の充実を図るためには、コストが拡大する可能性があるが、コストの現状維持に努め、より良く充実させる。
「見直し」 「改善」案	管理する公園の増加に伴い、維持管理コストは増大することが見込まれるが、従来の対症療法型管理から予防保全型管理への転換を図り、安全性を確保するとともに、ライフサイクルコストの縮減を図る。